



豊岡市総合計画後期基本計画

まちづくり市民アンケート 調査結果(概要版)

豊岡市

1. 調査の目的

豊岡市では、まちづくりの指針として平成19年3月に「豊岡市総合計画」を策定し、そこに示されているまちの将来像「コウノトリ悠然と舞う ふるさと」の実現に向けて前期基本計画に基づくまちづくりに取り組んでいます。そして、これまでの成果や現状などを踏まえ、平成24年度を始期とする後期基本計画を策定することとしています。

このアンケート調査は、後期基本計画を策定するにあたり市民のみなさんの市政に関する意見や提言などをとりまとめ、計画に反映させることを目的として実施したものです。

2. 調査の概要

アンケート調査の実施概要

区分	摘要
調査対象	市内在住の方から18歳以上の5,000人を無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査日	平成23年2月17日～2月28日
配布数/回収数	5,000票/1,821票(回収率36.4%)
調査項目	<ul style="list-style-type: none">基本属性(性別・年齢・職業・居住地区・家族構成)豊岡市での居住年数・暮らし・定住意向合併に対する評価施策に対する現状評価と今後の取組み
実施主体	豊岡市 <ul style="list-style-type: none">担当: 政策調整部政策調整課 政策調整係電話: 0796-21-9022

3. 調査の総括

(1) 定住意向について (P.6-7)

10～20代の若年層のうち10代で30%、20代で15%の回答者が、「いったん豊岡市を離れてもいずれは戻りたい」と考えています。豊岡市を離れた若年層が戻ってきやすい環境を整えることが今後の課題となっています。

転居を考える回答者の主な理由は、「公共交通の利便性の悪さ」、「災害への不安」、「老後の生活への不安」であり、交通利便性の改善、災害対策、高齢者福祉への強化を図ることが望まれています。

(2) 合併に対する評価について (P.7-8)

合併によって達成できたこととして特に高く評価された項目はなく、評価は分散しています。一方で、今後に期待したい項目では「住民負担の低減と行政サービスの向上」、「企業誘致や若者の定住促進」について特に期待が高くなっています。

合併してからの不満・不安については、今回の調査で「公共料金が高くなり、住民負担が重くなった」と感じている方の多いことがわかります。これは、合併後に実施した公共料金の一元化や都市計画税の廃止に伴う平成21年4月からの市税の超過課税、また、今回のアンケート時期が水道料金の値上げ決定後だったことの影響を受けているものと考えられます。

また、「一部の地域だけが発展し、その他周辺部が取り残された」についても、前回調査より大幅に不満・不安が高まっています。特に竹野・但東地域で「一部の地域だけが発展し、その他周辺部が取り残された」ことへの不満・不安の値が高くなっており、竹野・但東地域に居住する方は、居住地域のさらなる発展を望んでいることが伺えます。

(3) まちづくり施策について (P.9-12)

① 安全に安心して暮らせるまちについて

「消防・救命体制の充実」に関する取り組みは、ドクターヘリの配備などにより高い満足度になったと思われます。一方で、「医療環境の充実」に関する取り組みについては不満度が高く、課題を感じている方の多いことがわかります。

また、『安全を守るまちづくり』と『安心しておだやかに暮らせるまちづくり』に関しては、ほぼ全ての取り組み項目で重要度が高くなっており、関心の高さが伺えます。

② 人と自然が共生するまちについて

「コウノトリも住める豊かな自然の保全」、「コウノトリと共生する文化の保全」、「水道・下水道の整備」に関する取り組みへの満足度が高くなっています。コウノトリを核としたまちづくりである「豊岡モデル」の取り組みへの理解が深まったと考えられます。

また、今後の取り組みとしては、「水道・下水道の整備」、「循環型社会の構築」、「美しい環境の確保」に関する取り組みへの重要度が高く、満足度の高い「水道・下水道の整備」に関する取り組みについても、引き続き重要な取り組みと言えます。

③ 持続可能な「力」を高めるまちについて

「観光振興」、「魅力ある景観の形成」に関する取り組みは、他の項目に比べやや満足度が高くなっていますが、『地域経済を元気にするまちづくり』と『賑わいと魅力を創るまちづくり』に関するテーマの取り組み項目は、総じて不満度が高い傾向となっています。

特に不満度の高い「商業振興」「雇用対策」については、今後の取り組みにおいて重要度も高く、果敢な取り組みが求められています。

④ 未来を拓く人を育むまちについて

『健やかで心豊かな子どもを育むまちづくり』、『伝統・文化を未来につなぐまちづくり』に関するテーマの取り組み項目は、満足度と不満度が同程度となっています。しかし、「国際交流の推進」、「国内交流の推進」に関する取り組みについて分からないと回答した方が多く、取り組みの周知が不足していると考えられます。

また、今後の取り組みについては、『健やかで心豊かな子どもを育むまちづくり』に関する取り組み項目全般で重要度が高く、重点的に推進する必要があると考えられます。

⑤ 人生を楽しみお互いを支え合うまちについて

『日々人生を楽しむまちづくり』、『お互いを支え合うまちづくり』に関するテーマの取り組み項目は、いずれも満足度が不満度よりやや高い傾向となっています。

「高齢者の社会参加・生きがいづくり」に関する取り組みは、最も満足度が低く、今後の取り組みについて最も重要度が高くなっています。「高齢者の社会参加・生きがいづくり」に関する取り組みは、今後さらに進行する高齢化社会の大きな課題であると考えられます。

⑥ 基本計画の実現に向けてについて

『参画と協働のまちづくり』、『新しい時代にふさわしい行政経営』に関するテーマの取り組み項目は、どの取り組みも満足度が低い傾向にあります。特に「特色ある地域の成長と連携」に関する取り組みでは豊岡地域だけ突出して不満度が高くなっています。

また、「男女共同参画社会の推進」に関する取り組み項目は、多くの回答者が分からないと回答しており、取り組みの周知が不足していると考えられます。

今後の取り組みの重要度が高かった『新しい時代にふさわしい行政経営』に関するテーマの取り組み項目と「特色ある地域の成長と連携」に関する取り組みについて、引き続き推進する必要があると考えられます。

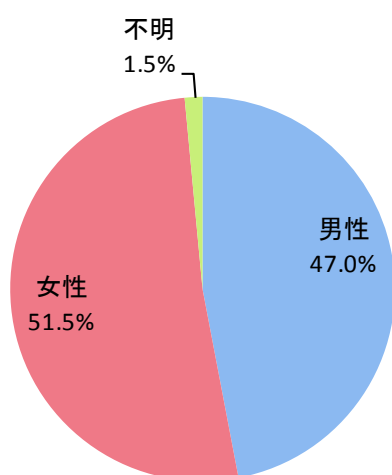
まちづくり施策については、満足度に大きな差がみられましたが、一方で、今後いずれの取り組みも重要であるとの回答が多くありました。現状の満足度から各取り組みの検証と課題の整理を行い、今後の取り組みについて検討していく必要あると考えられます。

集計及び分析

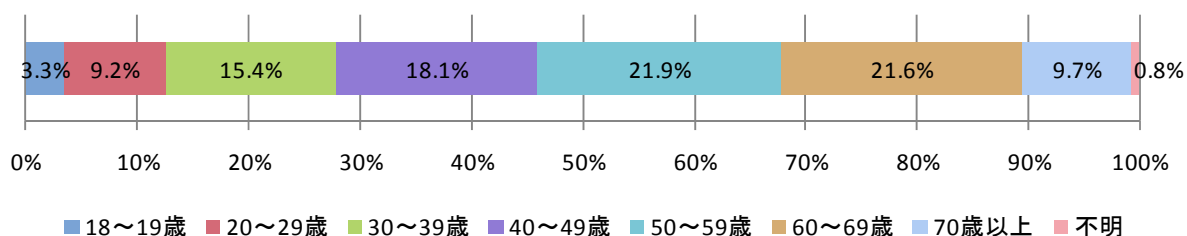
- 回答率（％）は「無回答や不明」を含む有効回答者数を母数にして算出してあります。
- 集計結果はすべて小数点第2位を四捨五入しており、表示の比率の合計が100%にならない場合があります。

1 回答者の属性

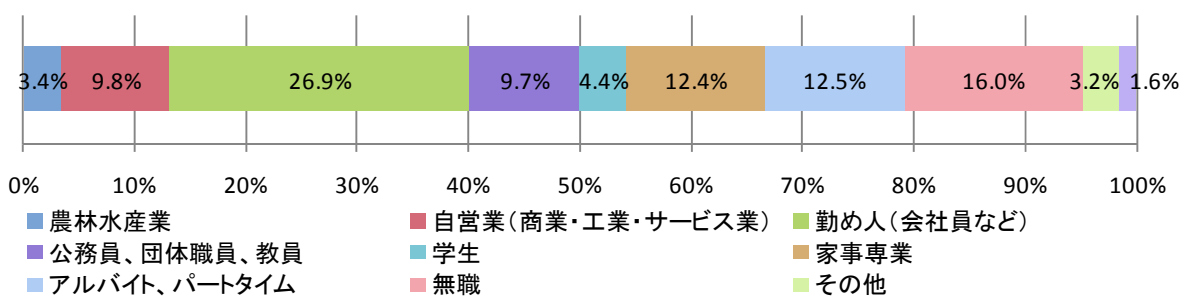
(1) あなたの性別は。



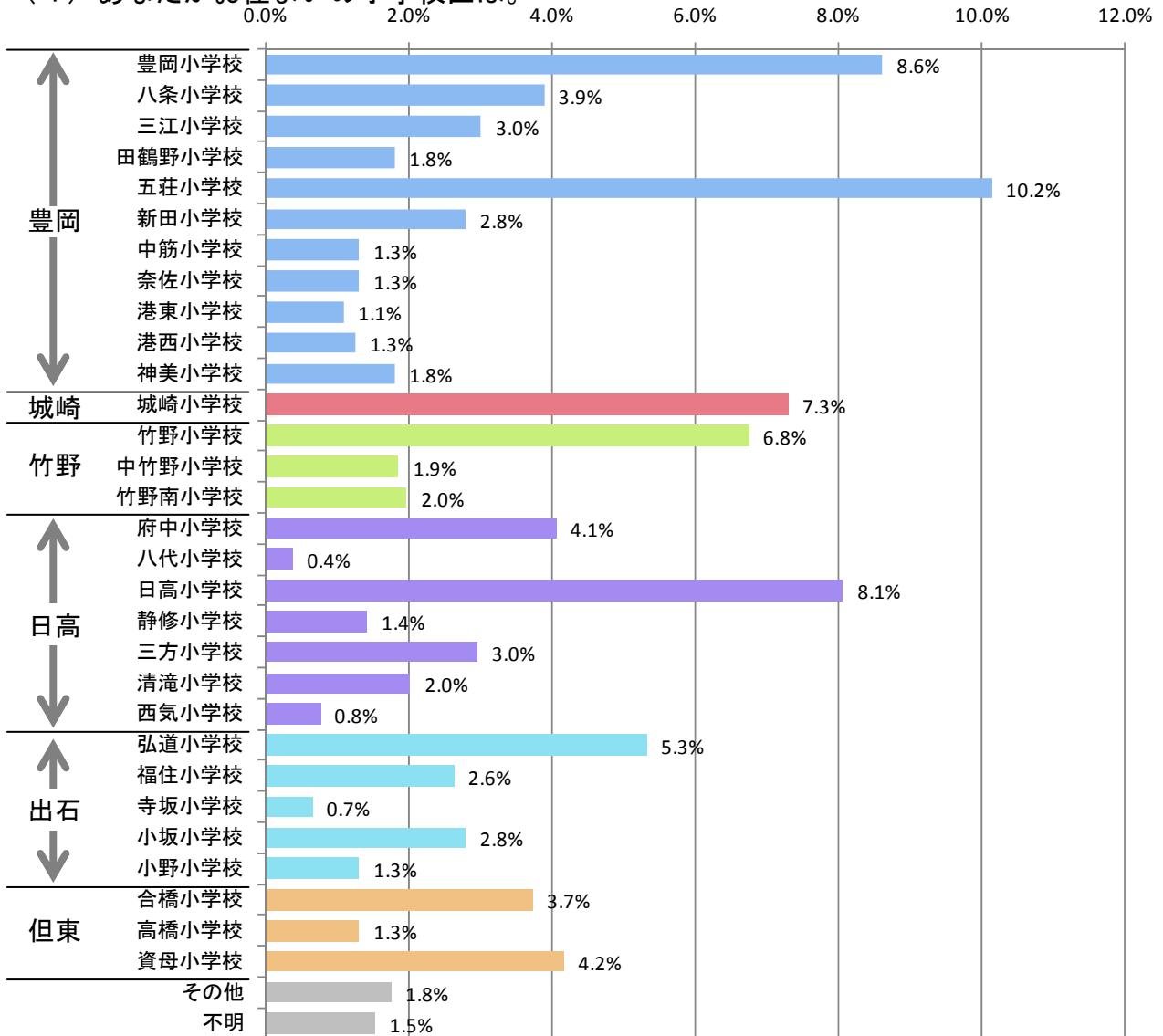
(2) あなたの年齢は。



(3) あなたのご職業は。

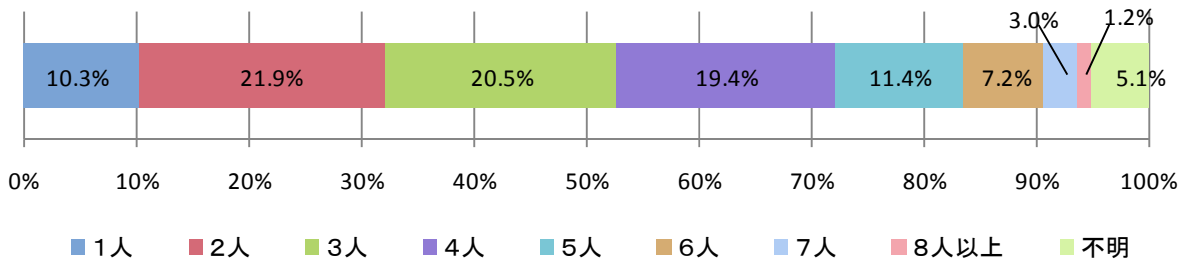


(4) あなたがお住まいの小学校区は。

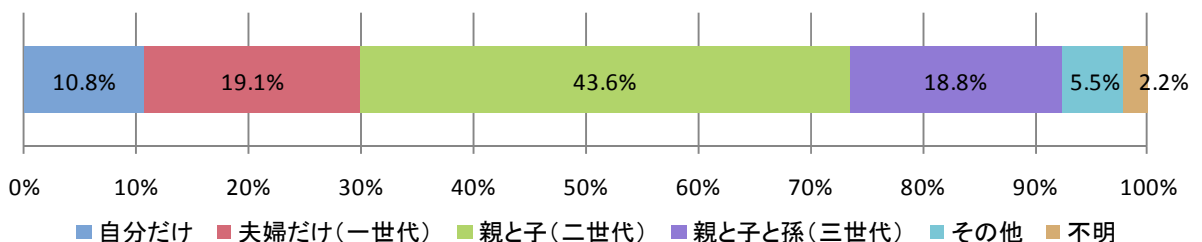


(5) 一緒に住んでいるあなたのご家族は。

①家族人数

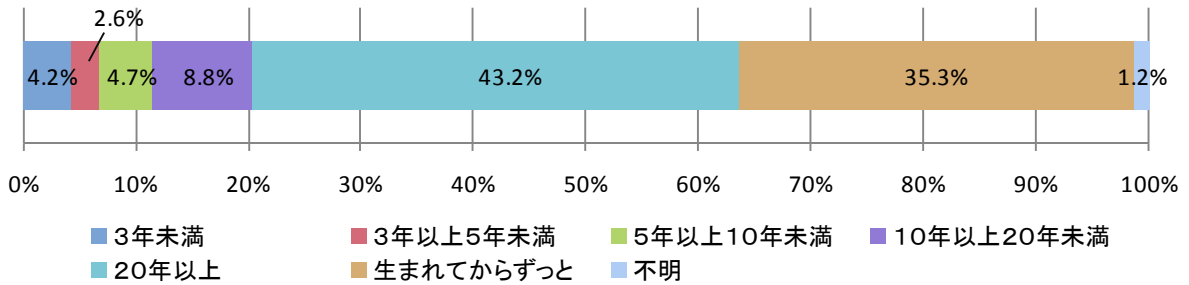


②家族構成



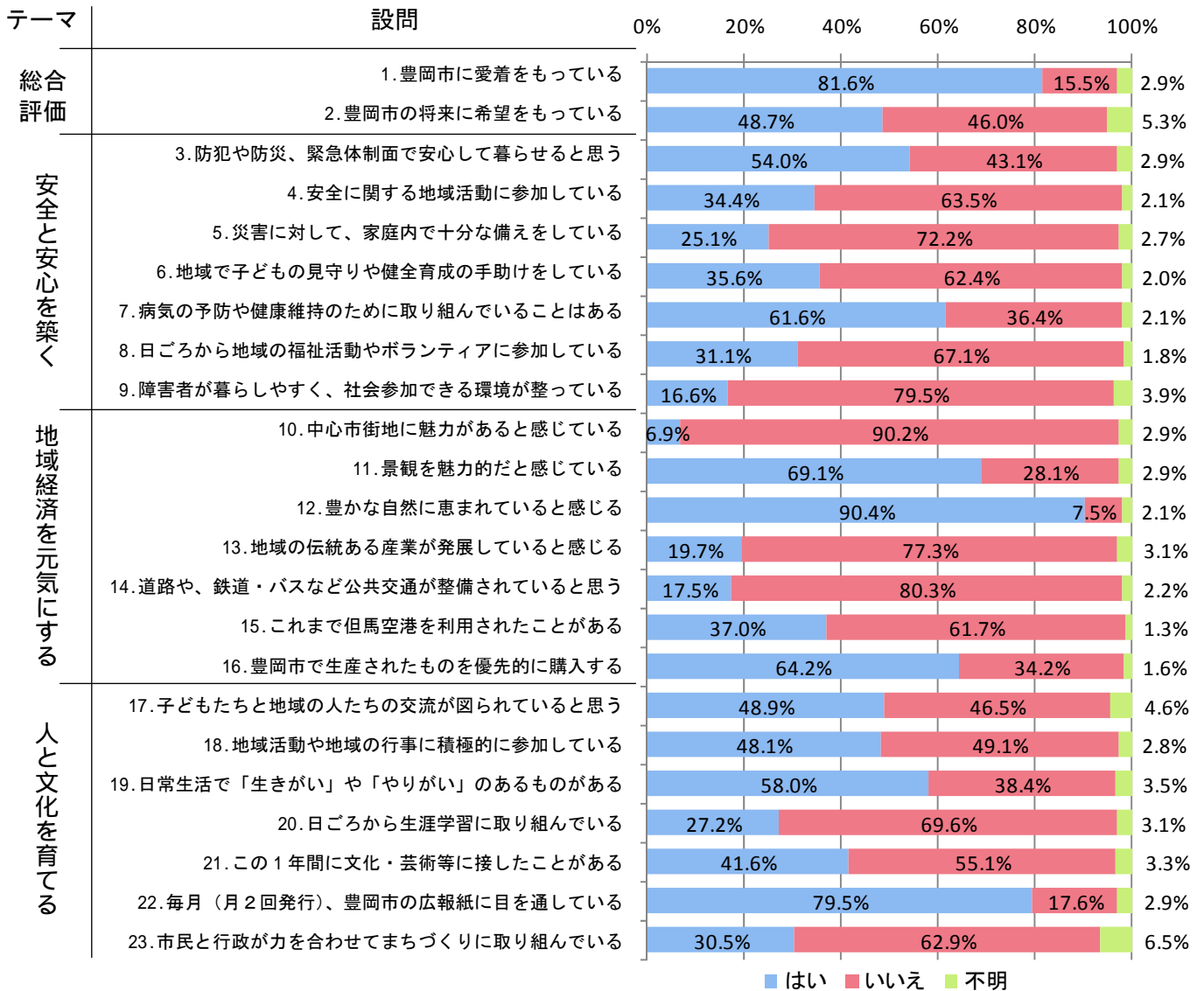
2 豊岡市での生活と定住意向

(1) あなたが豊岡市に住みはじめてからの期間は。



(2) まちづくりのテーマごとの暮らしに関する質問。

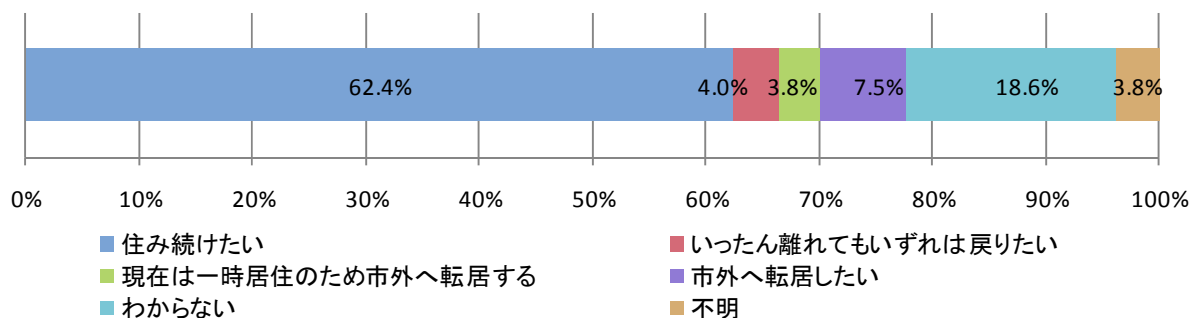
「市への愛着」、「豊かな自然に恵まれている」、「広報紙の通覧」は、概ね8割以上の方が「はい」と回答しています。一方、「中心市街地の魅力」、「障害者のくらしやすさ」、「地域の伝統ある産業の発展」、「公共交通の整備」は、8割以上の方が「いいえ」と回答しています。



(3) 豊岡市に今後も住み続けようと思われませんか。

62.4%の方が「これからもずっと豊岡市内に住み続けたい」と回答しており、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」の4.0%を合わせると全体の約3分の2は豊岡市への定住を望んでいるといえます。

一方、「市外へ転居したい」と回答した方は、7.5%と1割未満でした。



3 合併に対する評価

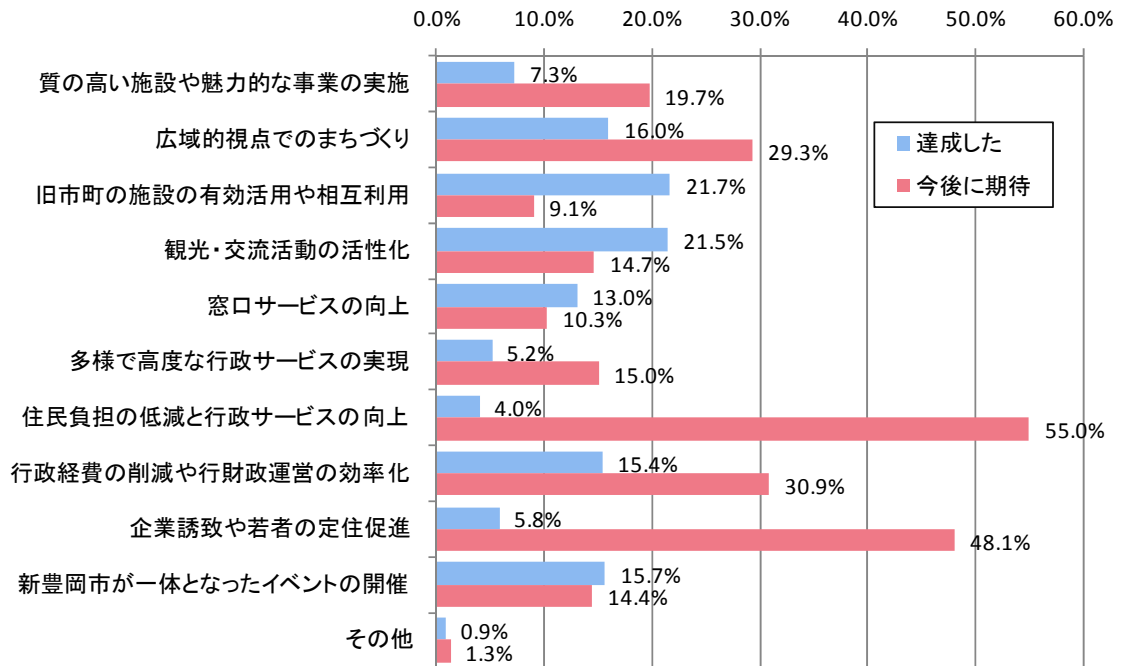
(1) 合併によって達成できたこと、今後に期待したいものは何ですか。(3つまで選択)

①合併によって達成できたこと

今回の合併によって達成できたこととしては「旧市町の施設の有効活用や相互利用」が21.7%と最も多く、以下「観光・交流活動の活性化」が21.5%、「広域的視点でのまちづくり」が16.0%、「新豊岡市が一体となったイベントの開催」が15.7%、「行政経費の削減や行財政運営の効率化」が15.4%で続いています。しかし、いずれの項目も選択率は3割未満であり、合併によって達成できたことへの評価は分散しています。

②今後に期待したいもの

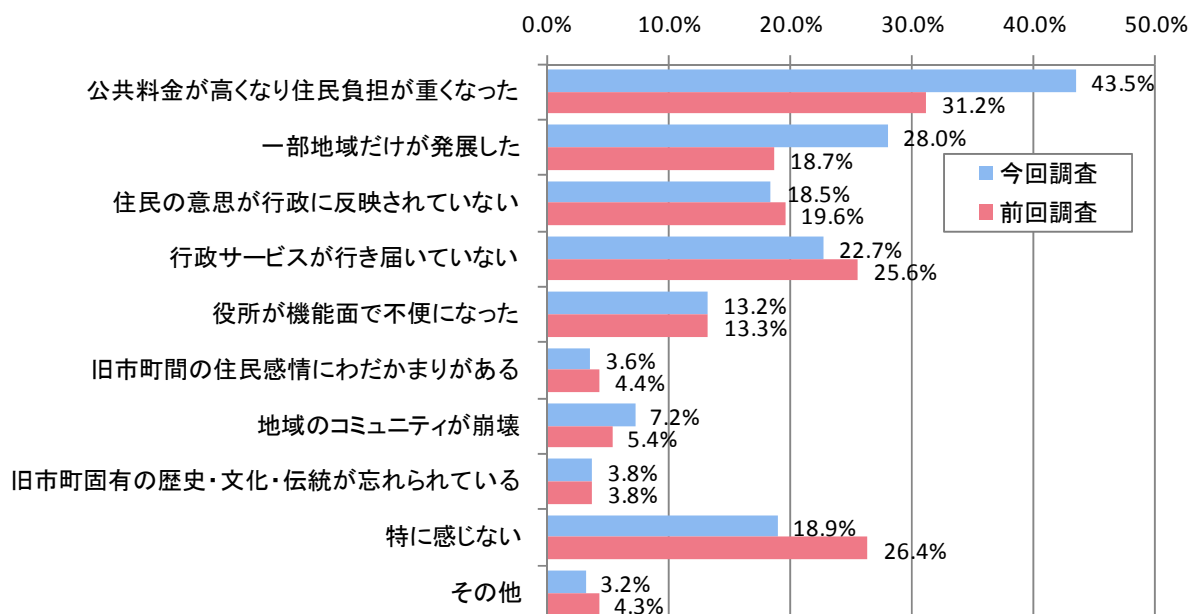
回答者が今後期待したいものとしては「住民負担の低減と行政サービスの向上」が55.0%で半数以上を占めており、以下、「企業誘致や若者の定住促進」が48.1%、「行政経費の削減や行財政運営の効率化」が30.9%、「広域的視点でのまちづくり」が29.3%の順で続いています。



(2) 合併してから、どのようなことに不満や不安を感じますか。(2つまで選択)

合併してからの不満・不安としては、「公共料金が高くなり、住民負担が重くなった」が43.5%で最も多く、次いで「一部地域だけが発展した」が28.0%で続いています。これらの2項目は合併直後に行われた前回調査に比べ、大幅に不満・不安が増えています。

一方、「特に感じない」と回答された方も18.9%と2割弱を占めているものの、前回調査に比べ7%ほど少なくなっています。また、「行政サービスが行き届いていない」も、前回調査に比べ不満・不安が少なくなっています。



4 豊岡市の現状と今後の取り組みについて

(1) 施策についての現在の満足度

アンケートで回答された評価を数値指標※に置き換えて、豊岡市で実施されている各種の施策の現在の満足度をみると、「消防・救急体制の充実」、「コウノトリも住める豊かな自然の保全」、「特色ある地域の成長と連携（出石地域）」、「コウノトリと共生する文化の保全」、「水道・下水道の整備」についての満足度が高くなっています。満足度が高かった項目の平均値は以下に示すとおりです。

- ・ 消防・救急体制の充実 (0.94)
- ・ コウノトリも住める豊かな自然の保全 (0.78)
- ・ 特色ある地域の成長と連携(出石地域) (0.62)
- ・ コウノトリと共生する文化の保全 (0.60)
- ・ 水道・下水道の整備 (0.58)

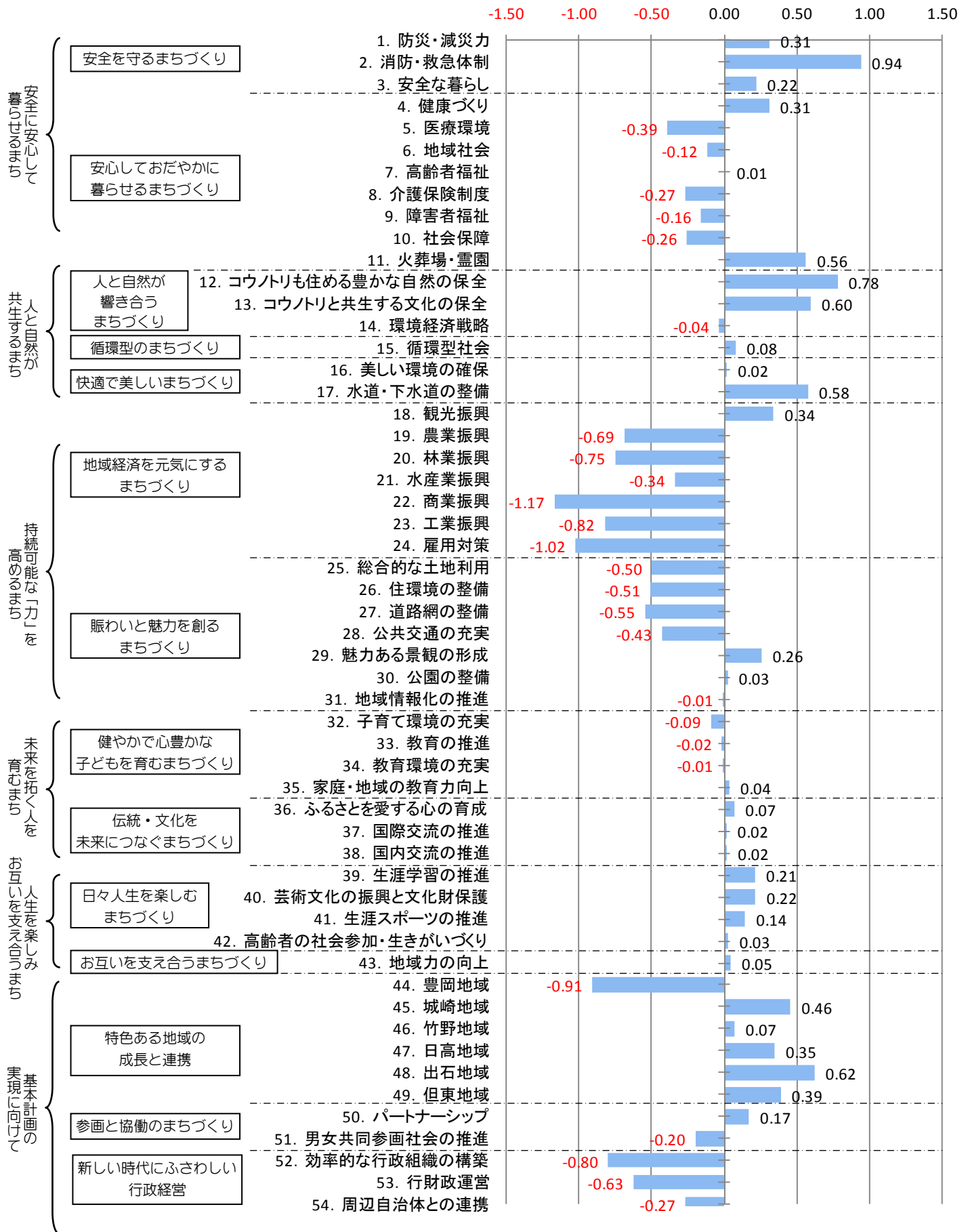
また、不満度の高い施策は、「商業振興」、「雇用対策」、「工業振興」などの地域経済を元気にするまちづくりと「効率的な行政組織の構築」、「特色ある地域の成長と連携（豊岡地域）」です。不満度が高かった項目の平均値は以下に示すとおりです。

- ・ 商業振興 (▲1.17)
- ・ 雇用対策 (▲1.02)
- ・ 特色ある地域の成長と連携(豊岡地域) (▲0.91)
- ・ 工業振興 (▲0.82)
- ・ 効率的な行政組織の構築 (▲0.80)

※下記に示すように回答を点数化し平均値を算出

満足	: +2点、	やや満足	: +1点		
やや不満	: -1点、	不満	: -2点、	分からない・不明	: 0点

現在の満足度



(2) 今後の取り組みの重要度

アンケートで回答された評価を数値指標*に置き換えて、豊岡市で実施されている各種の施策の重要度をみると、「消防・救急体制の充実」、「防災・減災力の向上」、「雇用対策」、「介護保険制度の充実」、「水道・下水道の整備」、「子育て環境の充実」についての重要度が高くなっています。重要度が高かった項目の平均値は以下に示すとおりです。

・消防・救急体制の充実	(1.52)
・雇用対策	(1.45)
・防災・減災力の向上	(1.44)
・介護保険制度の充実	(1.40)
・水道・下水道の整備	(1.38)
・子育て環境の充実	(1.38)

また、重要度の低い施策は、「国内交流の推進」、「国際交流の推進」、「コウノトリも住める豊かな自然の保全」、「コウノトリと共生する文化の保全」、「芸術文化の振興と文化財保護」です。重要度が低い項目の平均値は以下に示すとおりです。

・国内交流の推進	(0.24)
・国際交流の推進	(0.25)
・コウノトリも住める豊かな自然の保全	(0.31)
・コウノトリと共生する文化の保全	(0.35)
・芸術文化の振興と文化財保護	(0.49)

※下記に示すように回答を点数化し平均値を算出

重要：+2点、 やや重要：+1点 あまり重要でない：-1点、 重要でない：-2点、 分からない・不明：0点
--

今後の重要度

